

33-1 緑化パネル、緑化パネル基体及びその製造方法

[シーズ提供元：特定非営利活動法人モスグリーンEco]

活用企業イメージ

- ・屋上緑化・壁面緑化関連の材料を製造する企業
- ・マンション・商業ビルなどの外構整備工事、設計・施工関連企業
- ・造園関連企業 など

技術の分野・キーワード

- ・屋上緑化、壁面緑化

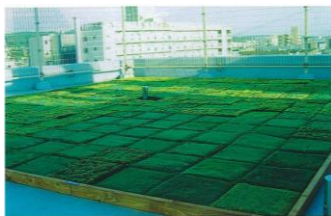
技術内容

・ヨシパネル（ヨシを四層に編んだ 30 cm×30 cm、厚さ 3, 5 cm のパネル）の表面に、特殊な糊でスナゴケを定着させる。ヨシにある空洞が断熱効果を発揮し、建物の屋上などに設置することで屋上緑化や、夏場の空調電力削減に効果あり。

・表面のスナゴケは乾燥に強く、雨と夜露に当たれば水やり等メンテナンスもほとんど不要。また、芝生のようにランニングコストがかからない。

技術の特徴

・滋賀県立大学の指導を受けて開発。コンクリートの屋上に敷いて緑化することで、室温が最大 6℃ 下がり、二酸化炭素 (CO₂) の削減効果は 1 平方メートルあたり 107 グラム。



施工例) マンション屋上



施工例) サービスエリア屋上



ヨシパネル

開発の経緯

・NPO 法人のモスグリーン Eco は、琵琶湖周辺のコケとヨシで地域おこしを目指して、2006 年滋賀県多賀町で設立。琵琶湖周辺の休耕地を活用し、琵琶湖に群生するヨシをパネルの母材に使用することで、地域の雇用を創出。

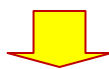
活用例



- ・屋上緑化・壁面緑化関連の材料を製造する企業
- ・マンション・商業ビルなどの外構整備工事、設計・施工関連企業
- ・造園関連企業 など



ビル屋上の庭園、建物屋上緑化、壁面緑化、高速道路防音壁 など



都市ヒートアイランドの抑制、CO₂の削減、省エネなどに効果あり



活用への補足・提供条件等

- ・技術の確立段階：実用化実績あり
- ・ライセンス出来ない分野：特になし
- ・技術の提供形態：ライセンス提供
- ・契約金
契約一時金＋ランニングロイヤリティ：別途協議
- ・ノウハウの提供：別途協議

特許情報

特許番号：特許第 5358341 号
 登録日：平成 25 年 9 月 6 日
 出願日：平成 21 年 8 月 10 日
 名称：緑化パネル、緑化パネル基体及びその製造方法
 権利の残存年数：11 年
 (平成 41 年 8 月迄)

その他関連情報

用語解説

屋上緑化

建築物の断熱性や景観の向上などを目的として、屋根や屋上に植物を植え緑化すること。同様に、建物の外壁を緑化することを壁面緑化という。